

平成 21 年度西大台利用調整地区に係る認定事務等の改善について

平成 21 年度の運用に向けた西大台地区利用適正化計画の見直しについては、モニタリング調査の結果及び大台ヶ原自然再生推進計画評価委員会におけるそれに対する評価を踏まえて行うこととし、今回の協議会では、利用調整地区の運用に関する事項の内、認定事務等の改善に関する検討を行った。

協議会における認定事務等の改善に関する検討事項と対応方針

検討事項	要望	来年度以降の対応方針等
認定事務について	立入日当日または前日の申請受付	<ul style="list-style-type: none"> 指定認定機関の事務処理体制が十分整っていないため、現時点での対応は困難ですが、今後は、左記のような柔軟な対応が可能となるように、事務処理体制の充実を図っていくよう、調整を図っていきます。
	地域特別枠の設定	<ul style="list-style-type: none"> 自然公園法の規定上、特別の認定枠を設けることは認められていません。 なお、立入日当日または前日の申請受付については、上記のとおりです。
	申請書の提出期限の短縮	<ul style="list-style-type: none"> 指定認定機関との調整を踏まえ、来春から申請書の提出期限を「10 日前まで」に短縮し、利用者の利便を図っていきます。
	インターネットを用いた予約システムの導入	<ul style="list-style-type: none"> E メールによる予約については、指定認定機関の事務処理体制の充実を図りつつ、可能な限り早い段階での導入を目指していきます。 予約状況に関する情報提供等についても、今後、充実を図っていきます。
	認定者の入れ替え	<ul style="list-style-type: none"> 自然公園法の規定上、認定は申請者個人に対してなされるものであるため、認定枠の他人への譲渡は認められません。
1 団体あたりの上限人数について	1 団体あたりの上限人数の変更	<ul style="list-style-type: none"> マイクロバスによるツアー等に対応するため、1 団体あたりの上限を 10 人から 20 人に変更してほしい。 1 団体あたりの上限人数は、一時的に大人数が利用することによる自然環境への影響、静寂な雰囲気の中で大台ヶ原の自然を味わうことができ、また、無理なくガイドの説明を聞くことが出来る人数を考慮して設定しています。当面はこの基準が適切と考えており、現在の上限人数を引き続き維持したいと考えています。

検討事項		要望	来年度以降の対応方針等
レクチャーについて	レクチャー内容の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせた写真の提示や、植物等が観察できる場所の説明などを行い、レクチャーの内容を改善してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レクチャー内容については、関係各位や利用者の意見を聴きつつ、逐次、充実に努めています。
	パンフレットの修正	<ul style="list-style-type: none"> ・動植物の説明については、種の選定、説明内容等について再検討してほしい。 ・昆虫の名称、科名に誤りがあるため、修正してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットの改訂の際に充実を図ります。 ・昆虫の名称、科名の誤りについては、修正を行いました。
施設について	歩道の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道が荒廃している箇所について整備してほしい。 ・西大台利用調整地区については、これ以上の歩道整備を行わないでほしい。 ・過剰な整備は適切ではないが、安全面については、十分配慮してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・整備基本計画においては、「自然景観に調和した必要最小限の整備とする」こととしています。ただし、安全面等を踏まえ、今後も、歩道の整備のあり方について継続的に検討していくこととします。
	標識・ロープ柵の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・シオカラ谷方面の歩道沿いで、ロープ柵が張られていない箇所や利用調整地区を示す標識が設置されていない区間があるので、対応してほしい。 ・滝見尾根への入口にも、利用調整地区を示す標識を設置してほしい。 ・経ヶ峰に、立入禁止である旨を示す標識を設置してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存のロープ柵がある区間については、利用調整地区を示す標識を設置しました。 ・滝見尾根への入口に、利用調整地区を示す標識を設置しました。 ・経ヶ峰に、立入禁止である旨を示す標識を設置しました。
	靴を水で洗う場所の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・入口ゲートの足拭きマットだけでは不十分なので、靴を水で洗って泥を落とす場所を設置してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 19 年度より、ビジターセンター前に、靴を水で洗う場所を設置し、レクチャーでもその旨、指導を行うようにしました。

参考 利用者アンケートにおける認定事務等に関する意見

平成 19 年度及び 20 年度の利用者アンケート（レクチャーに関するアンケートの自由意見、及び利用後アンケートの自由意見）における、認定事務やその他の運用に関する意見を以下に示す。

※平成 19 年度は、認定者数 452 人、アンケート回収数：レクチャー後 348 票、利用後 175 票

平成 20 年度は、認定者数 1,055 人、アンケート回収数：レクチャー後 824 票、利用後 379 票

意見の内容		意見数	
		H19	H20
事務手数料について	・事務手数料を安くしてほしい。	7	6
	・悪天候で入山できないときは、手数料を返してほしい。	1	0
	・事務手数料は当日払いにしてほしい。	0	2
認定手続きについて	・申請の手続きを簡略化してほしい。	5	16
	・立入日の 2 週間前となっている申請期限を短縮してほしい。	6	11
	・認定日が変更出来るようにしてほしい。	9	14
	・インターネット、メールで申請手続きが出来るようにしてほしい。	1	0
	・現地で立入申請が行えるようにしてほしい。	2	0
レクチャーについて	・レクチャー内容を改善してほしい。	14	10
	・レクチャーの免除、または有効期限を長くしてほしい。	2	5
	・配布冊子を改善してほしい。	4	10
巡視について	・巡視を強化してほしい。	5	0
施設について	・迷いやすいため案内標識の拡充が必要。	50	71
	・歩道のラインが分かりにくいので対策が必要。	2	16
	・登山道を整備してほしい。	7	6
	・河川の渡渉点を整備してほしい。	3	5
	・トイレを整備してほしい。	7	9
	・食事や休憩の出来る場所を整備してほしい。	2	4
	・解説標識を整備してほしい。	4	14
	・現在のルート以外も開放してほしい	1	5
	・道に迷いやすいので対策がほしい。	4	0
	■その他の施設に関する意見（H20 年度）	0	8
・歩道の中までバイケイソウが生えている箇所があったが、踏まれないように、何か良い対策をしてほしい。（1 件）			
・案内標識を、木に釘で打ちつけている箇所があったが、マナー教育にマイナスだと思う。（1 件）			
・ポストにアンケートが入りにくい。（1 件）			
・入口の足拭き場だけでは、外来植物を防ぐことができないと思うので、駐車場にでも靴洗い場を作ってはどうか。（1 件）			
・登山道は出来るだけ現状のままにしてほしい。過度に整備するのではなく、自然石での補強が望ましいと思う。（3 件）			
・木の根を踏んで歩くようになっているので、何らかの対策が必要ではないか。（1 件）			

意見の内容		意見数	
		H19	H20
運用に関する意見	<p>■その他の運用に関する意見 (H20年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早朝に入山できるようにしてほしい。(3件) ・レクチャーの開始まで長時間待たされた。もう少し臨機応変な対応をしてほしい。(1件) ・レクチャーの回数を増やしてほしい。(1件) ・許可証用の紐を自分で用意していたが、センターで用意してくれていた。そのことについて、事前に伝えておいた方がよい。(1件) ・入山料金1,000円の使途を説明した方がよい。(1件) ・雨の多い日は入山を許可しない方がよいと思う。(1件) ・書類の郵送の際に、西大台に関する詳しい資料を一緒に送ってもらうと、事前に学習できてよいと思う。(2件) ・作業用のモノレールが設置されていたが、あれこそ自然を壊すものではないか。手数料があのようなことに使われていると思うと腹立たしい。(1件) ・コケがごっそり無くなっている木があったので、出入口で持ち物の検査等ができないか検討してほしい。(1件) ・身分証明書の提示は不要だと思う。(3件) ・ガイドをしてほしい。(1件) ・レクチャールームにも良い展示があったが、レクチャー時間には入れないのが残念だった。(1件) ・遠方から来るものにとっては、レクチャーの時間割が負担だった。(1件) ・大阪などで事前レクチャーを受けることができるようにしてほしい。(1件) ・利用者が来たら、すぐにレクチャーを始めてほしい。(1件) ・入山届けに血液型の記入が必要か疑問だ。(1件) ・手数料の振込み先をゆうちょ銀行以外にも設定してほしい(手数料が高くなるため)。(1件) ・「監視員」の腕章を付けた人に出会ったが、もう少し良い呼び名はないか？(1件) ・入山届けの記入に時間がかかるので、アンケートと同時に記入できるようにしてほしい。(1件) ・電話予約の際、立入が可能かどうか曖昧な返事だったので、手続きを焦らされた。明確な対応をするようにしてほしい。(1件) ・入山者が交代できるようにしてほしい。(1件) ・ゴミが落ちていたので、入山者のモラルを高めるように、注意してほしい。(1件) ・簡易トイレはレクチャー時に、入山者に配布するようにしてほしい。(1件) ・21人のグループで来たことに対して、強く注意を受けた。時間をおいて、分かれて入山していたのに、このような注意を受けてたいへん不愉快だった。(1件) 	0	28